

平成27年 第1回（3月）志免町議会定例会一般質問通告書

通 告 順

番号	質問者	質問時間	件 名	要 旨	具 体 的 質 問 内 容	質問の相手
1	吉 田 大 作	30分	1. 私の1期4年間の想い。	(1) 過去に行った質問で、検討する、との回答があった件のその後（経過・進展など）。	① 雨水タンクについて（H23. 9月、12月議会）。 ② 町有地について（H23. 12月議会）。 ③ 望山荘について（H24. 3月議会）。 ④ 土砂災害警戒区域について（H24. 6月議会）。 ⑤ 公用車〈電気自動車〉について（H24. 12月議会）。 ⑥ 職員雇用の問題について（H25. 3月、H26. 12月議会）。	町 長
2	堤 久 美 子	30分	1. 志免町の特性を活かし成熟した協働のまちづくりを（住民、議会、行政）（2期8年を振り返って問う）。	(1) 福祉でまちづくりを（地域が病院）。	① みんなの参画条例で充分か（まちづくり基本条例（仮称）は必要ないのか）。 ② 男女共同参画推進条例で住民活動の場は。 ③ 地域包括ケアシステムの構築には自治体が主体性を持たなければならない。 町はどのようなまちづくりを描いていかれるのか。 在宅ケア（地域が病院）の充実したまちづくりは考えられないのか（町の特性：目が届く面積、病院・施設の充実、地の利として、交通アクセスがバグゲンによい）。 i 地域包括ケア会議のその後は。 ii 健康長寿の取組はどう対応されようとしているのか（後期高齢者医療費削減への対策は）。 ④ 校区コミュニティ協議会（仮称）の設置は。 ⑤ ICTの活用は。 ⑥ 高齢化と人口減少時代、道路の拡張よりも、環境に負荷がかからないもっと外部企業（西鉄バス）との連携でバスの乗り入れ等難しいのか。	町 長
3	二宮美津代	30分	1. 町民図書館の運営。	(1) 町民図書館の運営と今後の在り方。	① 町民図書館は生涯学習の拠点として、すべての町民が等しくサービスが受けられる態勢づくりが求められている。 開館（平成3年）より24年を経ている。利用しやすい施設整備も含め見直しは検討されているのか。 i 新設か改修か。 ii 町営か委託か。	町 長 教 育 長
			2. 性的少数者への支援策。 3. 有事マニュアルの作成。	(1) 性的少数者（LGBT）への理解を深める取り組み。 (1) 作成への課題について。	① LGBT（レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー）は20人に1人はいるといわれている。 昨年（26年3月定例会）もLGBTへの配慮について伺ったが、その後の対応と支援策は。 i 啓発と研修の実施。 ii 法整備の調査。 ① 国民保護法に基づき志免町国民保護計画が平成19年度に作成されている。有事マニュアルの作成はなされているのか。 有事（弾道ミサイル・ゲリラによる攻撃）に備え、避難誘導マニュアルを作成し住民を保護する取り組みを。	町 長
4	牛 房 良 嗣	30分	1. 人口減少への歯止め対策、取組について問う（H26. 12月議会）。 2. 20年後、8300人の子どもの夢と希望をかなえてやりたい。	(1) 12月議会での答弁（現在、子育て支援計画作成中、国の動向を見ながら対応）。 (1) 福岡市と周辺地域は間違いなくグローバル化の国際都市へ、子どもたちが第一線で活躍するとき。	改めて問う、H27年度の人口減少への対策と取組みについて。 ① 町の追加施策は。 ② 地方創生の取り入れは。 子どもの夢と希望をかなえるための三つの提言。 ① 全保育園（12）の外人英語講師料を支援する。（月5万円限度補助） ② パワーアップスクール（土曜日）、教育の機会均等で1人1人の基礎学力を養成、高い英語力を身につけ、ハーバード大学（米国）、オックスフォード大学（英国）へ進学することも志免町からもでる。	町 長 町 長 教 育 長

			3. 全職員の元気が役場を明るく、町を元気にする。ダイナミックな取組みに期待する。	(1) 実践して下さい。	③ 7町共用の「子どもたちの英語村」を設置し国際人への第一歩を「カスヤ」から。 ① 若手グループ「予算説明」町内会訪問。 ② 課内タテ割り改善、課内の仕事・業務は全員が理解し対応可能、窓口の「Q&A」の整備。 ③ 子育て課は1Fへ（こどものエレベーターは危険）、高齢者課、収納一元化、シニア相談センター（シニア対象のPR誌2回発行）。 ④ 学力テスト情報の公開と各校の取組み。	町 長 教 育 長
5	古庄信一郎	30分	1. 昨年11月に成立した地方創生関連2法案、特に「まち・ひと・しごと創生法」の概要と志免町の取組み、及び国の関連施策への対応とこれら創生法の実戦を通しての「町づくり」について。	(1) 「まち・ひと・しごと創生法」の概要について。 (2) 「創生法」による国の総合戦略の注目点及び具体的施策への対応について。 (3) 「創生法」への取組みによる志免町の町づくりについて。 (4) 「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」での「地域住民生活等緊急支援のための交付金」の内容と対応について。	① 目的と理念はどう理解しているのか。 ② 今後の主な流れの概要は。 ③ 地方自治体に課せられた対応は。 ① 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の理解と注視点について。 ② 「地方人口ビジョン」とは。 ③ 「地方版総合戦略」とは。 ④ その策定のスケジュールは。 ① 「地方版総合戦略」策定は志免町独自で策定するのか。 ② 「創生法」の目的、理念、そして具体的な施策は、町づくりの基本要素とも思えるがどう考えるか。 ① 交付金の「地域消費喚起・生活支援型交付金」の内容は。 ② 〃 志免町の取組みの考え方について。 ③ 交付金の「地方創生先行型交付金」の内容は。 ④ 〃 志免町の取組みの考え方について。	町 長
6	丸山真智子	30分	1. いじめ根絶への取組み。 2. 第5次志免町総合計画「住民と行政が共に創るまち」。	(1) 「いじめ防止対策推進法」の施行から1年以上が過ぎたが、取組みは進んだのか。 (1) 町民から信頼される職員づくり等について。創意工夫とやる気が求められています。	① いじめの定義は。 ② いじめの防止や早期発見のために設置が義務づけられた防止組織について。 ③ 保護者も指導に努めているのか。 ④ 調査委員会には第三者の参加もあるのか。 ⑤ インターネットでのいじめ防止対策。 ⑥ 地域社会との連携。 ① “誰もが輝く住みよいまち“になるために職員ひとりひとりが能力を発揮し、幸せな職場になっているのか。 ② 職員提案制度の活用と一般表彰制度創設。 ③ 「カイゼン」で行財政改革や人材育成をしたらどうか。 ④ 住民との協働が進む職員像とは。 ⑤ 人事評価制度の活用。	町 長 教 育 長 町 長
7	末藤省三	30分	1. 暮らし予算。 2. 教育。 3. 医療。 4. 子育て。	(1) 2015年度政府予算をどうみるか。 (1) 小中学校のエアコン設置について。 (1) 子どもの医療費助成拡大。 (1) 子育て。	① 2015年度政府予算において住民にどう影響を与えるか。 ② 地域消費喚起（生活支援型）。 ③ 地域創生先行型（地方創生交付金）の交付金の計画使用について。 ④ 農協解体をどう考えているか。 ⑤ 宇美駅無人化をどう考えているか。 ⑥ 住宅リフォームの継続。 ① 小中学校のエアコン設置について。 ① 中学卒業まで医療費の無料化へ。 ② 郡内の医療の格差をなくす。 ① 待機児童解消をどう考えているか。	町 長 町 長 教 育 長 町 長 町 長

			5. 介護。	(1) 介護保険での要支援。	① 訪問介護、通所介護のサービス確保についての見通しと計画。 ② 特養、通所介護（デイサービス）報酬の大幅引き下げで安心できる介護ができるのか。 ③ 入院時の食事代2倍化でどのような影響がでてその対策は。	町 長
--	--	--	--------	----------------	--	-----